

個人が機関投資家に勝てる唯一の方法

ファイナンシャル・プランナー 浅見 尚

秋も深まりつつありますが、どのような秋をお過ごしでしょうか？
投資を勉強、スタートするにも良い時期ではないでしょうか！
そこで、私たち個人がプロの機関投資家に勝てる唯一の方法をお伝えします！

プロは個人からお金を集めて、ある期間を持って
成果を上げなければいけません。

例えば、1・3・6・12ヶ月のように短期間で
投資家の期待に応えないといけないのです。

そこで、個人がプロに勝るのは「時間」を味方につけるということになります。

仮に100万円を年平均8%の複利で運用できれば
20年後には466万、30年後には1,000万円に
到達する可能性があるのです。

複利運用とは年間（半年など）で生まれた利益が元本に
投入されていきますので、時間をかければかける程
うまくいけば増えていく仕組みです。

2年しか運用しない場合は116万円で終了。。。

元本割れを恐れて、投資をしないのは「機会損失」になります。

今のような超低金利時代に銀行の定期預金に預け続けるという
ことは、お金を殖やすことを自ら断念したことを意味します。

これは人間関係でも同じかもしれません！？

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2010 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

新しい世界へ飛び込んで行くには勇気が必要です。

でも、今までには無い人との出会いが待っていますよね！

みなさん、機会損失のなきように！！

では、どう判断をしていけば良いのでしょうか？

何か物事や投資商品を検討する判断の仕方は

1. 本質的
2. 長期的
3. 客観的

この3つの視点で納得がいくようであれば、GOです！！

Now Get A Chance